

大阪府、大阪府立環境農林水産総合研究所、岬町と 「おおさか生物多様性パートナー協定」を締結します

南海電鉄(社長: 亘 信二)では、「環境重視企業」を目指すことをグループの経営方針として定め、沿線地域において環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

その取組みの一環として、平成21年6月に大阪府と「グリーンパートナー協定」を締結し、大阪府、岬町と連携協力して「いきいきパークみさき」(岬町多奈川地区多目的公園の愛称)内でのビオトープ保全活動を推進するとともに、ビオトープハイキングを開催するなど、環境にやさしい取組みを進めてきました。

今年度、大阪府が生物多様性保全に率先して取り組む企業に対して、試験研究機関や市町村などと連携して支援を行う「おおさか生物多様性パートナー協定」制度を新たに創設したことをうけ、大阪府、地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所(以下「環農水研」)及び岬町と本協定を締結することとなりました。本協定の締結により、「いきいきパークみさき」内でのビオトープ保全活動を環境学習に役立てるなど、地域に貢献するより一層有益な活動を引き続き行ってまいります。詳細は次ページのとおりです。



ビオトープハイキング



多奈川ビオトープ活動

1. 協定締結日

平成26年3月1日（土）

2. 協定の概要

（1）意義

関西国際空港二期事業の土砂採取跡地に整備した「いきいきパークみさき」内の自然再生地（ビオトープ）において、企業（当社）、行政（大阪府及び岬町）、専門機関（環農水研）が連携して自然再生活動を行うことで、生物多様性豊かな環境の復元を図ります。さらに、参画する社員の意識向上や、ビオトープをフィールドとして、地域住民を対象としたハイキングの開催をはじめ、地域貢献などの波及効果が期待できます。

（2）協定者と主な役割

○大阪府

活動内容の認証及びホームページなどによる活動紹介

○環農水研

保全活動や外来生物侵入時の対策への助言・支援など

○岬町

地域貢献活動の調整や保全活動の町民への紹介など

○南海電鉄

ハイキングの開催をはじめ、ビオトープを活用した地域貢献活動など

3. 宣言書調印式の内容

（1）日 時：平成26年3月1日（土） 10時30分から11時00分

（2）場 所：いきいきパークみさき

（3）調印者：大阪府：副知事 小河 保之

環農水研：理事長 大河内 基夫

岬 町：町 長 田代 堯

南海電鉄：取締役経営政策室長 阪田 茂

以 上